

令和6年度あま市地域包括支援センター事業経過

I あま市地域包括支援センター(直営)事業経過

1 指定介護予防支援事業

本事業は平成30年4月よりあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(以下「社協包括」という。)に委託しているため、詳細についてはP.26~27あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過を参照。

2 介護予防ケアマネジメント事業

本事業は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはP.28~29あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過を参照。

3 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

本事業は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはP.31~32あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過を参照。

4 総合相談支援事業

(1) 相談業務

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。あま市地域包括支援センター(以下「直営包括」という。)と社協包括が連携・協力して実施している。

本業務と同一の業務を平成30年4月より社協包括に委託している。社協包括の詳細についてはP.30あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過を参照。

あま市地域包括支援センター(直営)実績

年度	電話	来所	訪問	報告	調整	その他	合計
令和4年度	1,137件	181件	334件	336件	131件	60件	2,179件
令和5年度	1,329件	320件	344件	605件	295件	61件	2,954件
令和6年度	941件	255件	171件	439件	202件	78件	2,086件

令和6年12月末現在

◎新規相談者(実件数:295件)内訳

令和6年12月末現在

相談者		件数	構成割合
1	家族・親族	92件	31.2%
2	本人	43件	14.6%
3	警察	25件	8.5%
4	民生委員・児童委員	22件	7.5%
5	行政機関	20件	6.8%
6	社会福祉協議会等	17件	5.8%
7	知人・友人	14件	4.7%
8	医療機関	8件	2.7%
9	見守り協定の事業所	7件	2.4%
10	近隣住民	7件	2.4%
11	ケアマネジャー	5件	1.7%
12	関係委員	4件	1.4%
13	介護保険サービス事業所	1件	0.3%
14	その他	30件	10.2%
合計		295件	100.0%

◎新規相談対応状況内訳（複数回答）

令和6年12月末現在

	対 応 内 容	件 数	構成割合
1	状況確認	147 件	34.2 %
2	介護関連説明・紹介	101 件	23.5 %
3	認知症支援	57 件	13.3 %
4	行政サービス・制度の活用	31 件	7.2 %
5	独居生活支援	19 件	4.4 %
6	地域資源の活用	14 件	3.3 %
7	医療関係説明・紹介	13 件	3.0 %
8	支援困難	5 件	1.2 %
9	苦情	4 件	0.9 %
10	権利擁護・成年後見	2 件	0.5 %
11	その他	37 件	8.6 %
合 計		430 件	100.0 %

(2) ひとり暮らし高齢者等の実態把握

- 訪問対象者：65歳以上のひとり暮らしの方及び65歳以上のみの世帯の方
- 民生委員・児童委員による戸別訪問等を実施
- 実態把握にて収集した情報については、システムにてデータ登録し保管（緊急時における関係機関への情報提供の同意を得ている）

実態把握対象者（前年度3月1日時点で対象者を抽出）

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
		人数等 R4. 3. 1現在	人数等 R5. 3. 1現在	人数等 R6. 3. 1現在
あま市総人口		88,809 人	88,720 人	88,632 人
高齢者	65歳以上	23,114 人	23,091 人	22,916 人
	75歳以上	12,563 人	13,227 人	13,717 人
高齢化率		26.0 %	26.0 %	25.9 %
訪問対象登録者		10,968 人	10,661 人	10,448 人
ひとり暮らし高齢者		3,128 人	3,507 人	3,176 人

- 民生委員・児童委員の訪問後、不明不在者に対して、直営包括職員が電話等にて状況確認を行った。それでも連絡がとれない294名に対して通知を予定。
- 高齢福祉課で作成している安心カード（緊急連絡先やかかりつけ医、必要な対応方法などを記入し財布等に入れて持ち歩けるようにしたもの）を高齢者宅訪問時に配布していただくよう、民生委員・児童委員にご協力いただいた。

5 権利擁護事業

(1) 高齢者虐待への対応

令和6年12月末現在

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談・通報	35 件	22 件	26 件
虐待として判断	7 件	7 件	4 件
虐待者からの分離 (相談・通報時点で既に分離状態の事例も含む)	3 件	3 件	4 件

(2) 成年後見制度の活用

令和6年12月末現在

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市長申立て	2 件	2 件	4 件

※ 本人申立て及び親族申立ての支援は、中核機関であるあま市権利擁護センターが実施主体となっている。

(3) 成年後見制度利用支援事業の実績

成年後見制度利用支援事業とは要支援者等の財産状況から「審判請求費用」や「後見人等報酬費用」を負担することが困難な場合、これらの費用を助成することで、要支援者の権利を擁護し、安定した日常生活の実現を図ることを目的としている。

令和6年12月末現在

助成区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
審判請求費用		0件	0件	0件
後見人等報酬費用	新規	0件	1件	1件
	継続	3件	1件	2件

6 地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した暮らしを続けることができるように「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」が一体的に提供される仕組みを推進する。

(1) 多職種連携を目的としたあま市地域ケア会議

医療関係者、介護関係者、民生委員・児童委員及び老人クラブ代表者といった地域の支援者等による、多職種間の連携を深めることを目的とした会議を実施した。

開催日	内 容	場 所
7月22日	事例検討 「世帯全体に寄り添うために」	あま市役所 2階D会議室

<参加者内訳>

職 種 等	人 数
介護支援専門員	17人
通所介護	3人
訪問介護	10人
民生委員・児童委員	6人
老人クラブ	6人
事務職	3人
看護師	1人
社会福祉士	5人
保健師	2人
合 計	53人

開催日	内 容	場 所
12月12日	事例検討 「高齢者の食生活について考える」	あま市役所 2階D会議室

<参加者内訳>

職 種 等	人 数
医師	6人
歯科医師	5人
歯科衛生士	2人
あま市歯科医師連絡協議会顧問	2人
歯科技工士	1人
薬剤師	6人
相談員	2人
介護支援専門員	13人
看護師	3人
民生委員・児童委員	6人
老人クラブ	5人
事務職	2人
社会福祉士	2人
保健師	3人
合 計	58人

(2) 地域包括ケアシステム講演会

高齢者の誰もが健やかに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる「地域包括ケアシステム」の深化・推進への取り組みとして、講演会を開催した。本市民のフレイルの認知度が低いことから、フレイル予防の認知度をあげ、社会参加を促すことを目的とした。

開催日	内容	場所	参加人数
11月21日	<p>【講師】 愛知県立大学 看護学部 藤野あゆみ教授</p> <p>【講演テーマ】 「いつまでも健やかに自分らしく暮らす鍵は、フレイル予防」 ～フレイルって何？はじめて聞いた方もどこかで聞いたことがある方も、一緒にフレイル予防に取り組みませんか？～</p> <p>【内容】 講演会前に受講者の握力測定を実施し、講演中も口や身体を動かしながら、フレイルについて学ぶとともに、社会福祉協議会のボランティアとシルバー人材センターの活動報告等から社会参加を促した。</p>	美和文化会館 大ホール	196 人

7 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるよう体制の構築を推進する。

(1) ICTを活用した医療・介護（多職種連携）

あま市では、ICTを活用した医療・介護連携を推進するため、名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センターが開発した「電子@連絡帳」【つながろまい”あま”】を導入し在宅医療・介護連携の体制を構築している。

〈運用後の事業所登録実績〉

令和6年12月末現在

事業所種別		件数
1	居宅介護支援	25件
2	クリニック	15件
3	薬局	12件
4	訪問介護	13件
5	訪問看護	11件
6	通所介護	10件
7	歯科	11件
8	福祉用具	5件
9	病院	5件
10	グループホーム	3件
11	地域包括支援センター	2件
12	老人保健施設	1件
13	小規模多機能型居宅介護	1件
14	その他	4件
合 計		118件

(2) 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（あまさぼ）

医療や介護を必要とする高齢者の方が、自宅など親しみ深い環境で療養し、自分らしい生活を続けられるよう、在宅医療や介護サービスなど、関係機関の切れ目のない連携を実現するため、津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村の7市町村により共同設置されている。

●実績（令和6年12月末現在）

(ア) 相談件数

相談種別	件数
地域医療関連	35件
訪問診療調整	0件
訪問歯科診療調整	1件
薬局関連	0件
訪問看護情報	0件
褥瘡サポート関連	0件
介護保険サービス	4件
ICT	2件
研修等	0件
その他	9件
合 計	51件

(イ) 会議・ワーキンググループ活動

会議・ワーキンググループ名	開催回数
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター運営委員会	1回
海部医療圏在宅医療・介護連携推進協議会	3回
地域の医療・介護連携ワーキンググループ	2回
医療・介護関係者の研修ワーキンググループ	3回
在宅医療提供体制ワーキンググループ(海部医師会)	3回
津島市在宅医療実務者協議会(津島市医師会)	3回
海部医療圏居宅介護支援事業者連絡会	1回
地域住民への普及啓発ワーキンググループ	1回
入退院調整支援ワーキンググループ	1回

(ウ) 講演会・研修会

講演会・研修会名	開催日	場所	参加人数
地域住民普及啓発講演会 演題: ACP(人生会議)のすすめ	9月22日	あま市 美和文化会館	167人
海部医療圏在宅医療・介護関係者研修会 テーマ:オーラルフレイル予防と介護報酬改定を踏まえた在宅での適切な口腔管理について	12月1日	オンライン(Zoom)	49人
海部医療圏地域包括ケア多職種合同研修会 演題:看護をつなぐ 急性期ーリハビリ期ー療養期ー施設ー在宅	12月15日	あま市民病院	46人

(エ) 地域住民への普及啓発活動・出張教室等

活動	内容	実施日	場所	参加人数
普及 啓発	あまのわ(あま市)	10月12日	あま市美和文化会館	37人
	あいさいさん祭り2024(愛西市)	10月27日	愛西市役所	38人
	泉人まつり2024(蟹江町)	10月27日	蟹江町多世代交流施設 泉人	41人
	健康福祉祭(飛島村)	11月2日	飛島村すこやかセンター	22人
出張 教室 (講師)	ACPについて～思いをみんなで繋ごう～	5月21日	あま市甚目寺総合福祉会館	38人
	「少子高齢多死社会を迎える中で」「あまさぼについて」	12月10日	津島市立看護専門学校	29人
	人生笑って過ごすためのアドバイス	12月19日	富吉コミュニティ会館	18人

(オ) 市町村関係会議

	会議名等	参加回数
津島市	地域包括ケアシステム推進協議会	3回
	「つながろまい津島」ICTワーキング	3回
	認知症施策推進協議会	3回
	認知症初期集中支援チーム員会議	8回
	包括担当者会議	9回
	その他会議(地域ケア会議、あんしんネットつしま等)	15回
愛西市	地域包括支援センター連絡調整会議	3回
	愛西市地域ケア推進会議	1回
弥富市	地域ケア会議	7回
	自立支援型個別地域ケア会議	1回
あま市	サービス事業者連絡会議	1回
大治町	地域ケア会議	4回
蟹江町	地域ケア会議	3回
	介護保険事業者連絡会	1回
	地域包括支援センター事業打合せ	9回
	オレンジチームチーム員会議	3回
飛島村	包括ケア会議	9回
津島市民病院	地域医療連携委員会	8回
	地域包括緩和ケア推進委員会	6回
その他	海部医療圏訪問看護ステーション連絡協議会	5回
	海部医療圏市町村在宅医療連絡協議会	2回
	海部医療圏栄養士連絡協議会(みんなの楽食)	5回
	海部地域医療サポーターの会	5回
	各種会議	5回
	研修会	22回

8 生活支援体制整備事業

地域全体で高齢者の生活を支える体制整備を行うため、ボランティア等を担い手とした生活支援サービスの開発、サービス提供主体間のネットワークの構築等を行う(事業の一部をあま市社会福祉協議会に委託している)。

協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場。

第1層協議体 (あま市全域)

開催日	内容	場所
3月12日	・生活支援体制整備事業について ・第2層協議体及び生活支援コーディネーターの活動報告 ・今後の活動予定について	あま市役所 2階 A会議室

構成団体等

- ・あま市民生委員児童委員協議会
- ・あま市老人クラブ連合会
- ・元ボランティア連絡協議会
- ・女性の会
- ・あま市赤十字奉仕団
- ・あま市市民活動センター
- ・あま市社会福祉協議会
- ・あま市シルバー人材センター
- ・あま市社会福祉協議会生活支援コーディネーター

第2層協議体 (七宝地区・美和地区・甚目寺地区)

本業務は平成31年4月よりあま市社会福祉協議会に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過を参照。

また、直営包括職員と直営包括に在籍する認知症地域支援推進員は、関係機関として各協議体に毎回参加した。

9 認知症施策の推進

(1) 認知症初期集中支援推進事業

認知症になってもできる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に複数の専門職で構成されたチーム員が早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援を行い、自立した生活をサポートする。

平成27年10月より医療法人 宝会 七宝病院に事業を委託している。

<支援対象者>

原則として40歳以上で在宅で生活しており、かつ、認知症が疑われる人または認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人

- ① 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
 - ・ 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
 - ・ 継続的な医療サービスを受けていない人
 - ・ 適切な介護サービスに結び付いていない人
 - ・ 介護サービスが中断している人
- ② 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人

<チーム員>

認知症サポート医1名、社会福祉士1名、保健師1名、精神保健福祉士1名

事業の委託先の医療法人 宝会 七宝病院に設置

<活動実績>

令和6年12月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回訪問件数	3件	1件	1件	1件	0件	1件	0件	3件	1件	-	-	-	11件
チーム員会議での検討ケース (モニタ報告含む)	2件	3件	4件	2件	2件	3件	2件	2件	5件	-	-	-	25件

※初回訪問の内訳

・性別、年齢状況

年齢	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
男性	0人	1人	0人	0人	1人	2人	4人
女性	0人	0人	0人	2人	3人	2人	7人

・世帯状況

独居	夫婦のみ	その他	合計
3人	4人	4人	11人

・把握経緯

本人	家族	包括	推進員	ケアマネ	医療機関	その他	合計
0人	8人	2人	0人	1人	0人	0人	11人

・支援状況

支援対象者		人数	詳細
専門医につながった人	認知症の診断がついた人	6人	アルツハイマー型、レビー小体型
	認知症以外の診断がついた人	1人	妄想性障害
介護サービスにつながった人		1人	通所介護

※訪問支援対象者には、地域資源のいきいきサロンやふれあいカフェなどの情報を提供し、参加につなげている。

(2) 認知症地域支援推進員の活動

地域の医療や介護の関係機関、支援機関などとの連携や認知症の人及びその家族を支援する体制づくりを担っている。

●認知症地域支援推進員 在籍数・・・直営包括に8名（直営包括業務と兼任）

●活動実績

- ・窓口や電話等で認知症に関する相談を受け、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。
- ・ふれあいカフェ（認知症カフェ）の運営をするとともに、カフェ運営者への助言・指導を行った。
- ・ふれあいカフェ参加者に対して、相談支援を行った。
- ・ふれあいカフェ交流会を企画し、開催した。
- ・認知症サポーター養成講座、認知症予防講座、キャラバンメイト連絡会、認知症見守り協力者学習会、認知症講演会及び地域包括ケアシステム講演会に参画した。
- ・地域ケア会議及び各地区協議体などへ参加した。
- ・ふれあいケアパス（認知症ケアパス）の内容の見直しを行い、改訂版を作成した。
- ・シニアいきいきアンケートより抽出された対象者の状況確認を実施し、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。

★シニアいきいきアンケートにより抽出された対象者への状況確認実績（令和6年12月末現在）

シニアいきいきアンケート（要介護状態になりそうな方を把握するために70歳以上の方に実施している）により認知症の疑いありと判定された70名のうち、転出及び介護申請済み等状況確認の必要なしと判断した者6名を除く64名を対象に状況確認を実施。

確認方法	実施件数
訪問（不在）	43件(19件)
電話	7件
来所	0件
合計	50件(19件)

(3) ふれあいカフェ（認知症カフェ）

認知症の方とその家族、地域住民の方、専門職などが集い、情報交換、レクリエーションなどを通じて、楽しい時間を過ごす通いの場。

●運営主体：直営包括

ふれあいカフェ美和

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月19日	14 人	1 人	15 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	グループホーム 第二あま恵寿荘
5月17日	7 人	1 人	9 人		
6月21日	10 人	2 人	12 人		
7月19日	8 人	1 人	11 人		
8月16日	10 人	1 人	9 人		
9月20日	1 人	1 人	6 人		
10月18日	12 人	1 人	8 人		
11月15日	10 人	1 人	8 人		
12月20日	13 人	1 人	10 人		
1月17日	— 人	— 人	— 人		
2月21日	— 人	— 人	— 人		
合計	85 人	10 人	88 人		

※ 平成27年3月から毎月第3金曜日に実施

ふれあいカフェ甚目寺

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月9日	1 人	1 人	9 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 社協包括職員 社会福祉協議会職員 介護事業者関係等	甚目寺総合福祉会館
5月14日	2 人	1 人	8 人		
6月11日	4 人	0 人	13 人		
7月9日	4 人	1 人	11 人		
8月13日	3 人	1 人	8 人		
9月10日	1 人	0 人	12 人		
10月8日	2 人	1 人	10 人		
11月14日	3 人	1 人	13 人		
12月10日	3 人	0 人	16 人		
1月14日	— 人	— 人	— 人		
2月18日	— 人	— 人	— 人		
合 計	23 人	6 人	100 人		

※ 平成28年2月から毎月第2火曜日に実施

青空カフェ

令和6年12月末現在

日程	参加者	ボランティア	場所	内容
10月9日	90 人	13 人	市役所交流広場	<ul style="list-style-type: none"> ・午前1回、午後1回開催 ・ふれあいカフェの周知啓発 ・認知症施策の周知啓発 ・ボランティアの育成
10月10日	97 人	10 人		
10月11日	96 人	18 人		
10月15日	76 人	10 人		
10月16日	103 人	10 人		
合 計	462 人	61 人		

●運営主体：地域

直営包括が実施主体である3か所に加え、地域のコミュニティやボランティアを中心とした団体が実施している。カフェの終了後にはスタッフがカンファレンスを実施しており、運営開始初期から直営包括職員もカンファレンスに参加し、助言している。

ふれあいカフェあまちゃん中萱津

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月25日	1 人	1 人	12 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	コミュニティプラザ 萱津
5月23日	1 人	1 人	13 人		
6月17日	2 人	2 人	11 人		
7月25日	2 人	3 人	10 人		
8月22日	1 人	1 人	12 人		
9月26日	1 人	1 人	7 人		
10月24日	2 人	2 人	10 人		
11月28日	1 人	1 人	14 人		
12月26日	2 人	1 人	16 人		
1月23日	— 人	— 人	— 人		
2月27日	— 人	— 人	— 人		
合 計	13 人	13 人	105 人		

※ 平成28年7月から毎月第4木曜日に実施

伊福ふれあいカフェ

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月25日	1 人	1 人	30 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	伊福地区集会所
5月30日	1 人	1 人	39 人		
6月27日	1 人	1 人	37 人		
7月25日	1 人	2 人	35 人		
8月29日	2 人	2 人	25 人		
9月26日	1 人	1 人	35 人		
10月31日	1 人	2 人	32 人		
11月28日	1 人	1 人	34 人		
12月26日	1 人	1 人	33 人		
1月30日	— 人	— 人	— 人		
2月27日	— 人	— 人	— 人		
合計	10 人	12 人	300 人		

※ 平成28年9月から毎月最終木曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん下萱津

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月22日	1 人	2 人	12 人	ボランティア 地域の方 市内の中学生 直営包括職員	下萱津 コミュニティ 防災センター
5月27日	1 人	1 人	8 人		
6月24日	2 人	1 人	11 人		
7月22日	1 人	2 人	6 人		
8月26日	1 人	1 人	10 人		
9月30日	2 人	1 人	9 人		
10月28日	1 人	2 人	12 人		
11月25日	2 人	2 人	13 人		
12月23日	2 人	2 人	16 人		
1月27日	— 人	— 人	— 人		
2月26日	— 人	— 人	— 人		
合計	13 人	14 人	97 人		

※ 平成29年4月から毎月第4月曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん甚目寺公民館

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月9日	0 人	0 人	16 人	ボランティア 地域の方 市内の中学生 直営包括職員	甚目寺公民館
5月14日	1 人	1 人	14 人		
6月11日	0 人	0 人	11 人		
7月9日	1 人	1 人	8 人		
8月6日	0 人	0 人	13 人		
9月10日	0 人	0 人	11 人		
10月8日	0 人	0 人	11 人		
11月14日	0 人	0 人	12 人		
12月10日	0 人	0 人	13 人		
1月14日	— 人	— 人	— 人		
2月4日	— 人	— 人	— 人		
合計	2 人	2 人	109 人		

※ 平成31年4月から毎月第2火曜日に実施

ふれあいカフェ J A なの花の会 甚目寺

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月5日	1 人	2 人	17 人	ボランティア 他支部のボランティア 地域の方 直営包括職員	JAあいち海部 甚目寺支店
5月10日	1 人	1 人	18 人		
6月7日	1 人	1 人	17 人		
7月5日	1 人	1 人	16 人		
8月2日	1 人	1 人	21 人		
9月6日	2 人	2 人	17 人		
10月4日	2 人	2 人	22 人		
11月1日	1 人	1 人	14 人		
12月6日	1 人	2 人	16 人		
1月10日	— 人	— 人	— 人		
2月7日	— 人	— 人	— 人		
合計	11 人	13 人	158 人		

※ 平成31年4月から毎月第1金曜日に実施

ふれあいカフェ J A なの花の会 美和

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月8日	3 人	3 人	24 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	JAあいち海部 美和支店
6月10日	2 人	2 人	31 人		
8月19日	3 人	3 人	24 人		
10月21日	3 人	3 人	30 人		
12月9日	3 人	3 人	28 人		
2月10日	— 人	— 人	— 人		
合計	14 人	14 人	137 人		

※ 平成31年4月から偶数月の第2月曜日に実施

新居屋ふれあいカフェ

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月15日	0 人	0 人	13 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 介護事業者関係等	新居屋憩の家
5月20日	0 人	0 人	15 人		
6月17日	0 人	0 人	13 人		
7月8日	0 人	0 人	18 人		
8月19日	0 人	0 人	15 人		
9月9日	0 人	0 人	13 人		
10月21日	0 人	0 人	21 人		
11月18日	0 人	0 人	32 人		
12月16日	0 人	0 人	18 人		
1月20日	— 人	— 人	— 人		
2月17日	— 人	— 人	— 人		
合計	0 人	0 人	158 人		

※ 令和元年10月から毎月第3月曜日に実施

ご近所カフェポップ

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月13日	3 人	2 人	16 人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 直営包括職員 他施設職員	グループホーム ポプラ
5月11日	2 人	2 人	14 人		
6月8日	2 人	1 人	15 人		
7月13日	2 人	4 人	16 人		
8月17日	4 人	2 人	11 人		
9月14日	3 人	1 人	8 人		
10月12日	5 人	1 人	5 人		
11月9日	2 人	0 人	9 人		
12月14日	3 人	0 人	8 人		
1月11日	— 人	— 人	— 人		
2月15日	— 人	— 人	— 人		
合計	26 人	13 人	102 人		

※ 令和2年1月から毎月第2土曜日に実施

ふれあいカフェあまちゃん正則

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月17日	0 人	0 人	15 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員	正則コミュニティ センター
5月25日	0 人	0 人	11 人		
6月22日	2 人	2 人	9 人		
7月27日	1 人	1 人	10 人		
8月24日	1 人	1 人	9 人		
9月28日	3 人	2 人	8 人		
10月26日	1 人	1 人	9 人		
11月23日	1 人	1 人	8 人		
12月21日	1 人	1 人	7 人		
1月25日	— 人	— 人	— 人		
2月22日	— 人	— 人	— 人		
合計	10 人	9 人	86 人		

※ 令和5年4月から毎月第4土曜日に実施

ふれあいカフェ歌声ぶらす

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月11日	2 人	1 人	40 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 社会福祉協議会職員	基目寺公民館
5月9日	3 人	1 人	39 人		
6月13日	3 人	2 人	43 人		
7月11日	3 人	2 人	34 人		
8月8日	2 人	2 人	27 人		
9月12日	1 人	1 人	26 人		
10月10日	3 人	2 人	38 人		
11月14日	3 人	1 人	37 人		
12月12日	3 人	2 人	41 人		
1月9日	— 人	— 人	— 人		
2月13日	— 人	— 人	— 人		
合計	23 人	14 人	325 人		

※ 令和5年9月から毎月第2木曜日に実施

みんなのカフェふれあい

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所		
5月1日	0 人	0 人	12 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 社会福祉協議会職員 稲沢市キャラバン隊	七宝焼アート ヴィレッジ		
6月5日	0 人	0 人	20 人				
7月3日	0 人	0 人	17 人				
8月7日	0 人	0 人	20 人				
9月4日	1 人	1 人	25 人				
10月2日	2 人	2 人	24 人				
11月6日	2 人	2 人	23 人				
12月4日	4 人	4 人	21 人				
1月8日	— 人	— 人	— 人				
2月5日	— 人	— 人	— 人				
合計	9 人	9 人	162 人				

※ 令和6年5月から毎月第3水曜日に実施

ごいっしょCafé「あ居家」AIMA

令和6年12月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所		
7月27日	0 人	0 人	55 人	ボランティア 地域の方 直営包括職員 社会福祉協議会職員 *12月:新型コロナウイルスにより中止	第Ⅱあま恵寿荘		
8月24日	0 人	0 人	44 人				
9月28日	0 人	0 人	48 人				
10月26日	0 人	0 人	52 人				
11月23日	0 人	0 人	57 人				
12月28日	中止 人	中止 人	中止 人				
1月25日	— 人	— 人	— 人				
2月22日	— 人	— 人	— 人				
合計	0 人	0 人	256 人				

※ 令和6年7月から毎月第4土曜日に実施

(4) ふれあいカフェ交流会

ふれあいカフェを運営している各カフェのスタッフが集まり、地域回想法の拠点施設の見学と北名古屋市のボランティアと情報交換や交流を行った。

日 程	内 容	参加者・通知者
10月24日	認知症関連施設と北名古屋市のボランティアとの交流	各カフェのスタッフ12名参加
10月30日	認知症関連施設と北名古屋市のボランティアとの交流	各カフェのスタッフ21名参加

(5) 認知症講演会

認知症になっても住み慣れた地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会、認知症の方々と共生していける社会を目指すことを目的に開催した。

開催日	内 容	場 所	参加人数
9月18日	講演会 若年性認知症のこと知っていますか？ ～自分のため、大切な人のために一歩踏み出そう～ 【講師】 愛知県若年性認知症総合支援センター 若年性認知症支援コーディネーター 田中 真弥 氏 医療法人宝会七宝病院ソーシャルワーカー 阿部 由美子 氏 愛知県認知症希望大使 近藤 葉子 氏 愛知県作業療法士会活動パートナー 齊藤 千晶 氏	美和文化会館 大ホール	229 人

10 任意事業

(1) 高齢者地域見守り協力に関する協定

地域における高齢者の異変を発見した場合に、市へ通報することで安心して生活できる見守り体制の構築を目的に、あま市内を業務範囲とする以下の事業者と協定を締結し、ネットワークづくりを推進している。協定を締結した事業者には、その証しとして見守りステッカーを配付している。

さらに、協定締結事業者には、認知症サポーター養成講座への参加を促している。

協定締結事業者一覧（※は閉店等により締結終了）

●新聞販売店（14事業所 H25.10.17～R3.8.30締結） ●金融機関等（18事業所 H26.2.25締結）

1	朝日新聞 ASA甚目寺
※	有限会社 リブ
※	有限会社 加藤新聞店
2	有限会社 赤羽新聞店
3	株式会社 タケダ
4	中日新聞 甚目寺西部専売所
5	中日新聞 美和正則専売店 日比野新聞店
6	株式会社七宝ニュース・アド
7	有限会社前田新聞舗→株式会社中日販売研修センター木田専売店→中日新聞木田専売店あんど新聞店
8	中日新聞青塚専売所 山田新聞店
9	読売センター美和・七宝
10	読売センター清須

・現在は10事業所と締結

●ライフライン（52事業所 H26.8.20締結）

1	名古屋市上下水道局 中村営業所
2	中部電力パワーグリッド株式会社 中村営業所
3	中部電力パワーグリッド株式会社 津島営業所
4	東邦ガス株式会社 美和サービスセンター
5	一般社団法人愛知県LPガス協会 西部支部海部北分会48事業所

1	株式会社大垣共立銀行 甚目寺支店
2	株式会社大垣共立銀行 七宝支店
3	株式会社十六銀行 美和支店
4	株式会社名古屋銀行 甚目寺支店
5	岐阜信用金庫 美和支店
6	愛知信用金庫 七宝支店
7	いちい信用金庫 甚目寺支店
※	いちい信用金庫 美和支店
8	いちい信用金庫 七宝支店
9	中日信用金庫 甚目寺支店
10	JAあいち海部 甚目寺支店
11	JAあいち海部 七宝支店
12	JAあいち海部 伊福支店
13	JAあいち海部 美和支店
14	日本郵便株式会社 甚目寺郵便局
15	日本郵便株式会社 蟹江郵便局
16	日本郵便株式会社 美和郵便局
17	日本郵便株式会社 津島郵便局

・現在は17事業所と締結

●配食・宅配事業者（11事業所 H27. 8. 24～R2. 12. 7締結） ●生鮮食料品店（16事業所 H28. 8. 23～R3. 3. 16締結）

1	さくら配食サービス 中川・港事業所
2	株式会社ショクブン あま営業所
3	そうざいや かとう
4	宅配クック123 尾張西店
5	有限会社デルチ ハニーズキッチン
6	有限会社 双葉
※	合同会社 SHAO-RON
7	ワタミフードシステムズ株式会社 愛知あま稲沢営業所
8	一宮生活協同組合 稲沢センター
9	生活協同組合コープあいち 海部センター
※	配食のふれ愛 あま店

・現在は9事業所と締結

1	株式会社アオキスーパー 甚目寺店
※	株式会社魚太 スーパーうおた
2	株式会社コノミヤ 甚目寺店
3	田中精肉店
4	株式会社トミダ ナフコ 木田店
5	株式会社トミダ ナフコ 七宝店
6	馬場商店
7	林青果 合資会社
8	バラエティーミートスズキ
※	株式会社ヒバリヤ 美和店 ※
※	株式会社フィールコーポレーションEQVo!カニエ店 ※
※	ベルズ七宝 ※
9	マルイチ商店
10	ユニー株式会社ピアゴ 甚目寺店
11	株式会社ワイストア Yストア甚目寺店
12	株式会社ワイストア Yストア篠田店

・現在は12事業所と締結

●薬局・ドラッグストア（22事業所 H29. 9. 29～R3. 2. 25締結）

1	クリエイトエス・ディー 愛知甚目寺店
2	ゲンキー株式会社
3	株式会社サンドラッグ 甚目寺森店
4	株式会社サンドラッグ 美和店
5	株式会社サンドラッグ 七宝店
※	スギドラッグ 甚目寺森店
6	スギドラッグ 美和店
7	スギ薬局 七宝店
8	株式会社ツジ薬局 本郷店
※	日の丸薬局
9	マツモトキヨシ 甚目寺店
10	株式会社ミワドラッグ
11	明治堂薬品 ヨシツヤ甚目寺店
12	B&Dドラッグストア 七宝店
※	株式会社中部薬品 V・drug 甚目寺店
13	株式会社中部薬品 V・drug 甚目寺西店
14	株式会社中部薬品 V・drug 甚目寺南店
15	株式会社中部薬品 V・drug 七宝店
16	株式会社クスリのアオキ 甚目寺森店
17	株式会社クスリのアオキ 小路店
18	株式会社1つか7つマシ - ドラッグ 1つか あま甚目寺店

・現在は18事業所と締結

●その他の業種

1	中日本高速道路株式会社 名古屋支社 (H30. 2. 27締結)
2	総合警備保障株式会社 尾張支社 (R2. 12. 1締結)
3	株式会社出雲殿互助会 (R3. 5. 24締結)
4	明治安田生命保険相互会社 (R3. 6. 24締結)
5	株式会社義津屋 (R4. 4. 26締結)
6	中北薬品株式会社 (R5. 3. 20締結)
7	第一生命保険株式会社 (R5. 7. 4締結)

* 通報件数

令和6年12月末現在

業 種	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新聞販売店	17 件	8 件	6 件
金融機関等	1 件	3 件	0 件
ライフライン	0 件	0 件	0 件
配食・宅配事業者	1 件	0 件	3 件
生鮮食料品店	0 件	0 件	0 件
薬局・ドラッグストア	0 件	0 件	0 件
その他の業種	0 件	0 件	0 件
合計	19 件	11 件	9 件

(2) キャラバンメイト連絡会

キャラバンメイト(認知症サポーター養成講座の講師役)に認知症の理解を深めてもらうため、登録者同士の交流及び情報交換を行うことで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。

日 程	内 容	場 所	参加人数
5月30日	1.認知症サポーター養成講座 令和5年度の実績報告 2.認知症サポーター養成講座 令和6年度の計画 3.その他	あま市役所2階 C会議室	キャラバンメイト 6人・職員5人 (合計11人)

(3) 認知症見守り協力者学習会

認知症サポーター養成講座を受講された方で、地域の見守りに関する活動等にご登録いただいた方(以下「見守り協力者」という。)を対象にステップアップ講座としての学習会や講演会を行った。

見守り協力者には地域の中で認知症が疑われる方への声掛けや見守り活動、ふれあいカフェや介護者のつどい等の集いの場へ参加していただくことが期待される。

令和6年12月末現在

日 程	内 容	場 所	参加・申込人数
9月4日	ステップアップ講座 チームオレンジについて	あま市役所2階 D会議室	20人
R6. 10. 7 ～ R7. 1. 15	愛知県主催 認知症サポーターステップアップ研修会 個人で直接申込	オンデマンド配 信	—

* 登録者数 143人

(4) 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターを地域で養成することで、認知症の正しい知識を持ち、本人や家族を地域で支え合う輪を広げていく。平成26年度から一般市民に加え、毎年市内全中学校1年生に対し実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度は中止した。そのため、令和3年度は2年生を対象に実施し、令和4年度は1、2年生を対象に実施した。令和5年度からは、対象を1年生に戻して実施している。

* 認知症サポーター養成人数

令和6年12月末現在

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
人数	1,349	人	214	人	1,037	人	1,802	人	975	人	786	人
累積人数	11,090	人	11,304	人	12,341	人	14,143	人	15,118	人	15,904	人

令和6年12月末現在

日程	対象者	場所	参加人数
4月8日	新居屋敷の家	集会室	29人
4月16日	新規採用職員研修	D会議室	24人
6月13日	美和中学校	体育館	205人
7月11日	七宝中学校	体育館	99人
8月17日	一般	D会議室	58人
10月25日	美和図書館	美和図書館	14人
11月14日	甚目寺南中学校	体育館	149人
11月29日	甚目寺中学校	卓球場	208人
1月19日	川部地区自治会	川部集会所	—人
2月15日	一般	D会議室	—人
3月	七宝北中学校	体育館	—人
合 計			786人

(5) 認知症予防講座

認知症予防の正しい知識と自宅で継続可能な運動や脳トレーニング等を紹介している。

令和6年12月末現在

日 程	対 象 者	場 所	参加人数
9月11日	川部サロン	川部集会場	28 人
9月21日	富塚サロン	富塚集会場	18 人
10月3日	すみれの会	中萱津公民館	10 人
11月17日	古道寿会	古道集会場	21 人
1月25日	ふれあいカフェ正則	正則コミュニティセンター	— 人
3月18日	シルバーカレッジ7期生（虹の三三会）	シルバーカレッジ教室	— 人
合 計			77 人

(6) 介護者のつどい

介護にたずさわっている家族等が介護者同士の交流や情報交換を通じて、精神的な負担の軽減や孤立を防ぐことを目的とする。

令和6年12月末現在

日 程	場 所	参加人数		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
毎月第4水曜日	甚目寺公民館※	60 人	61 人	59 人
奇数月第1月曜日	七宝老人福祉センター	19 人	26 人	13 人
偶数月第1月曜日	美和総合福祉センター すみれの里	31 人	22 人	20 人
合 計		110 人	109 人	92 人

※令和5年4月より、曜日と場所を変更。（第4月曜日→第4水曜日、甚目寺庁舎→甚目寺公民館）

1.1 一般介護予防事業

(1) 介護予防把握事業

- ・介護認定を受けていない70歳以上の高齢者を対象にアンケートを実施し、要支援・要介護状態になるおそれがある高齢者の早期発見・早期対応を行う。

令和6年12月末現在

年度	シニアいきいきアンケート		
	発送	返送	回収率
令和4年度	14,947 人	12,794 人	85.6%
令和5年度	14,969 人	12,514 人	83.6%
令和6年度	13,930 人	11,004 人	79.0%

- ・シニアいきいきアンケートの認知症の項目において70人が該当。9(2)認知症地域支援推進員の活動において電話や訪問を実施し、43人に相談支援等を行った。
- ・シニアいきいきアンケート未返信者のうち医療・健診未受診者には、12高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業において、保険医療課職員と直営包括職員が訪問を実施。身体機能、認知機能の低下が疑われた方には介護予防教室等を案内した。
- ・シニアいきいきアンケートの「夏場にクーラーを使用していますか」にいいえと回答された方601人へ、クーリングシェルター施設一覧、指定避暑施設クーリングシェルターのチラシ、高齢者のための熱中症対策のチラシによる熱中症予防の勧奨を行った。

(2) 介護予防普及啓発事業

令和6年12月末現在

事業名	回数等	事業内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
健康相談※	年38回	保健師による血圧測定・個別相談	205人 (38回)	233人 (38回)	219人 (29回)
低栄養予防リーフレット配布※	随時	低栄養予防の必要性について講話 周知・啓発	322人 (8回)	240人	253人
口腔ケアリーフレット配布	高齢者世帯実態調査把握訪問時	口腔ケア・運動習慣等の必要性についての周知・啓発	10,451人	10,469人	10,448人
閉じこもり予防リーフレット配布	随時	シニアいきいきアンケートのチェックリスト該当者へ、リーフレット等を送付し、フレイル予防について周知・啓発		709人	508人
フレイル予防啓発物配布	あま市民病院まつり	あま市民病院まつりの参加者に、フレイル予防啓発物を配布し、フレイル予防について周知・啓発		100人	350人
	郵送	シニアいきいきアンケートのチェックリスト該当者へ、リーフレット等を送付し、フレイル予防について周知・啓発			3,336人
体操リーフレット配布	随時	室内でもできる自作の体操リーフレット（はじめてみよう!!だれでもできる簡単体操室内編2）を認知症予防講座等で配付し、周知・啓発	365人	328人	77人
出前講座	随時	サロン等で保健師・歯科衛生士・理学療法士による運動・口腔・栄養に関する講話や体操など	173人 (7回)	315人 (11回)	328人 (14回)

※()内は実施回数（コロナにより中止回があった）

介護予防教室(はつらつクラブ)

軽体操・ストレッチ・口腔体操・脳トレ・健康チェックなどと口腔機能・低栄養予防についての講話

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上萱津コミュニティ 防災センター	9人	11人	12人	6人	8人	8人	11人	11人	11人	—	—	—	87人
七宝保健センター	28人	23人	26人	26人	22人	24人	17人	24人	24人	—	—	—	214人
碓目寺総合福祉会館	23人	18人	12人	18人	10人	14人	15人	14人	16人	—	—	—	140人
美和保健センター	23人	26人	26人	25人	16人	24人	23人	20人	22人	—	—	—	205人
篠田防災コミュニティ センター	21人	16人	20人	15人	14人	19人	17人	17人	19人	—	—	—	158人
坂牧コミュニティ 防災センター	13人	11人	12人	11人	7人	8人	11人	11人	11人	—	—	—	95人
合計	117人	105人	108人	101人	77人	97人	94人	97人	103人	—	—	—	899人

※網掛けは歯科医師による講話実施

令和6年12月末現在

1 2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、介護保険の地域支援事業と国民健康保険の保健事業を一体的に実施するよう国の方針が示され、あま市においても取り組んでいる。

(1) 高齢者に関する個別支援（ハイリスクアプローチ）

健康状態が不明な方（過去2年後期健診未受診かつ医療未受診）を対象に保険医療課職員及び直営包括職員にて個別訪問を実施し、健康状態の確認や必要に応じた健診・医療・介護サービスの受診勧奨等を行った。

実施時期	対象者	訪問前に状況確認できた者	訪問実施人数			
			面談実施	不在	居所不明等	
12月	169人	148人	21人	10人	8人	3人

包括対応	不在票及び資料提供
0人	8人

訪問時の状況		
受診勧奨	健康相談	継続支援
10人	10人	0人

(2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

通いの場等において、本市の健康課題である口腔・栄養・認知症・転倒骨折予防に関するフレイル予防教室を実施し、教室終了後も住民が自主的にフレイル予防を継続できるよう取り組んだ。教室の運営に当たっては保険医療課職員・健康推進課職員・直営包括職員・あま市民病院職員（理学療法士、作業療法士）が共同で実施した。

【実績】(令和6年12月末現在)

- 実施個所(5か所):老人クラブ・高齢者サロン等
- 実施回数:延べ6回(対象場所の都合に合わせて1~3回の実施で調整)
- 実施人数:延べ143人

II あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業経過

1 指定介護予防支援事業

・介護保険において、予防給付の対象となる要支援1・2と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支援を実施

・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施

・業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、73件（市内26件・市外47件）の居宅介護支援事業所に委託

令和6年12月末現在

給付月	利用者数				
	包括（継続）	包括（新規）	委託（継続）	委託（新規）	合計
4月	10人	0人	504人	19人	533人
5月	10人	0人	520人	17人	547人
6月	10人	0人	518人	20人	548人
7月	10人	0人	522人	14人	546人
8月	10人	0人	515人	15人	540人
9月	10人	0人	513人	11人	534人
10月	10人	0人	521人	14人	545人
11月	10人	0人	517人	18人	545人
12月	9人	0人	517人	19人	545人
1月	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—
合計	89人	0人	4,647人	147人	4,883人

◎予防給付業務委託事業所

令和6年12月末現在

	事業所名	所在地
1	愛宕ケアセンターまほろば	津島市東愛宕町一丁目54番地1
2	明日菜ケアプランセンター	名古屋市西区比良2丁目278 ザ・チェリーパークホームズ1A
3	あしたば居宅介護支援事業所	あま市甚目寺権現97番地2
4	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋榎坪29 グランドールパレス106号
5	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
6	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35番地
7	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
8	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
9	安藤医院居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常中切61-1
10	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地 D'Sビル 2F
11	うららケアセンター	あま市木田飛江ノ見75番地1
12	オーネスト千の音指定居宅介護支援事業所	名古屋市中川区富田町大字千音寺字下川西833番地
13	介護支援センター千音寺	名古屋市中川区富田町大字千音寺字間渡里2883番地
14	介護相談室絆サポートおおはる	海部郡大治町大字北間島字屋敷123番地
15	介護相談センターあゆ	あま市七宝町下田矢倉下1397番地7
16	介護支援センターひまわり	名古屋市中村区森末町1-58 豊臣ビル 1階7号
17	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
18	居宅介護支援事業所 アイ・ウェスト	愛西市稲葉町米野190番地3
19	居宅介護支援事業所かにえ	海部郡蟹江町大字蟹江新田字佐屋川東48-1
20	居宅支援こよみ	名古屋市中川区富田町千音寺間渡里2866-1
21	居宅介護支援事業所幸	海部郡大治町大字八ツ屋字裏畑35番地の2
22	居宅介護支援事業所パピヨン	名古屋市中川区外新町二丁目49-3
23	居宅介護支援事業所ひまわり	津島市萩原町字郷西30番地1
24	居宅介護支援事業所まつかけ	名古屋市中川区打出二丁目347番地 まつかけシニアホスピタル1F
25	居宅介護支援事業所 円	あま市花長六反田22番地1
26	居宅介護支援事業所みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地 医療法人浅井外科2F
27	居宅介護支援事業所ゆいまーる	津島市新開町一丁目62番地

28	居宅介護支援センター陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
29	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57番地7
30	Kライン・ケアプランセンター稲沢	稲沢市北麻績町沼25
31	Kライン・ケアプランセンター新川 (R6年7月末廃止)	清須市阿原北野37-2
32	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
33	ケアプランあいご	海部郡大治町大字東條字郷前29番地
34	ケアプランかすみ草	あま市森一丁目7番地3
35	ケアプラン和み	津島市古川町四丁目 1 3 番地
36	ケアプランはるひ	清須市阿原鴨池76-1
37	ケアプランひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5
38	ケアプランひまわり	あま市本郷花ノ木45番地 パークサイドパレス102
39	ケアプランセンター心彩	あま市七宝町下田上才当治23番地
40	ケアプランセンター・花水木	愛西市勝幡町緑町48番地
41	ケアプランセンターリーでれ (R7年1月末廃止)	あま市七宝町遠島新開20-1
42	ケアプランハウスゆう	清須市須ヶ口2332番地2
43	ケアプランナーズひさご	名古屋市市中村区鈍池町3-1
44	ケアプランひなた	津島市柳原町 4 丁目 1 2 カンダコーポ 4 0 1 号
45	ケアプランみなとも弥富	弥富市鯛浦町西前新田43番地
46	ケアプラン和心かぞく	名古屋市市中川区長須賀二丁目901番地
47	五条川居宅介護支援事業所	清須市春日新堀33番地
48	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市昭和区円上町1-25 高辻トランクビル201号
49	さくら居宅介護支援事業所	あま市七宝町桂北海道43
50	さくら並木の介護相談	岐阜県不破郡垂井町1101-4オフィス1
51	セーヌ蟹江居宅介護支援事業所	海部郡蟹江町須成西7丁目90番地1
52	清温居宅介護支援事業所	あま市木折寺田15番地2
53	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
54	たんぽぽ居宅介護支援甚目寺	あま市本郷字郷前9番地
55	ティアレ介護支援ステーション	清須市鍋片1丁目81メゾン丸の内201
56	ハート医科介護支援サービス	あま市七宝町桂親田2027番地
57	はなさきクリニックケアプランセンター	清須市西枇杷島町古城1-9-4
58	ふいえるてケアプラン	海部郡蟹江町今字川東上115番地ランティスカニエ205
59	福祉の里 稲沢営業所	稲沢市稲沢町前田294-1
60	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野北中野210番地2 ツジ薬局 ビル内2階
61	伏屋居宅介護支援事業所	名古屋市市中川区春田三丁目135番地 WORKPLACE春田A
62	プライマリケアプランセンター	あま市森二丁目6番地5
63	ほのぼの愛西指定居宅介護支援事業所	愛西市勝幡町緑町165-1
64	ほのぼのあま指定居宅介護支援事業所	あま市丹波川中37番地1
65	ほのぼの稲沢指定居宅介護支援事業所 (R6年10月末廃止)	稲沢市稲沢町下田91-1
66	ほのぼの平和指定居宅介護支援事業所	稲沢市平和町下起南275番地1
67	マストケアマネジメントセンター	名古屋市市中川区高畑5丁目204 第2奥村マンション1C
68	丸家	あま市森山江端24番地6
69	明範荘指定居宅介護支援事業所	愛西市見越町高畑 227-1
70	やまと介護サービス	稲沢市東緑町三丁目3番地
71	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13番地2
72	楽笑苑居宅介護支援事業所	名古屋市市中村区白子町2丁目7番地
73	丸八居宅介護支援センター	名古屋市市中村区西米野町1丁目76-6

2 介護予防ケアマネジメント事業（第1号介護予防支援事業）

・介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援1・2、事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施

・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施

・業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、73件（市内26件・市外47件）の居宅介護支援事業所に委託

令和6年12月末現在

給付月	利用者数				
	包括（継続）	包括（新規）	委託（継続）	委託（新規）	合計
4月	4人	0人	252人	20人	276人
5月	4人	0人	259人	15人	278人
6月	4人	0人	268人	12人	284人
7月	4人	0人	268人	23人	295人
8月	4人	0人	279人	10人	293人
9月	4人	0人	281人	23人	308人
10月	4人	0人	290人	17人	311人
11月	4人	0人	295人	13人	312人
12月	4人	0人	298人	16人	318人
1月	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—
3月	—	—	—	—	—
合計	36人	0人	2,490人	149人	2,675人

◎第1号介護予防支援業務委託事業所

令和6年12月末現在

	事業所名	所在地
1	愛宕ケアセンターまほろば	津島市東愛宕町一丁目54番地1
2	明日菜ケアプランセンター	名古屋市西区比良2丁目278 ザ・チェリーパークホームズ1A
3	あしたば居宅介護支援事業所	あま市甚目寺権現97番地2
4	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋榎坪29 グランドールパレス106号
5	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
6	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35番地
7	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
8	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
9	安藤医院居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常中切61-1
10	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地 D'Sビル 2F
11	うららケアセンター	あま市木田飛江ノ見75番地1
12	オーネスト千の音指定居宅介護支援事業所	名古屋市中川区富田町大字千音寺字下川西833番地
13	介護支援センター千音寺	名古屋市中川区富田町大字千音寺字間渡里2883番地
14	介護相談室絆サポートおおはる	海部郡大治町大字北間島字屋敷123番地
15	介護相談センターあゆ	あま市七宝町下田矢倉下1397番地7
16	介護支援センターひまわり	名古屋市中村区森末町1-58 豊臣ビル 1階7号
17	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
18	居宅介護支援事業所 アイ・ウェスト	愛西市稲葉町米野190番地3
19	居宅介護支援事業所かにえ	海部郡蟹江町大字蟹江新田字佐屋川東48-1
20	居宅支援こよみ	名古屋市中川区富田町千音寺間渡里2866-1
21	居宅介護支援事業所幸	海部郡大治町大字八ツ屋字裏畑35番地の2
22	居宅介護支援事業所パピヨン	名古屋市中川区外新町二丁目49-3
23	居宅介護支援事業所ひまわり	津島市義原町字郷西30番地1
24	居宅介護支援事業所まつかげ	名古屋市中川区打出二丁目347番地 まつかげシニアホテル1F
25	居宅介護支援事業所 円	あま市花長六反田22番地1
26	居宅介護支援事業所みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地 医療法人浅井外科2F
27	居宅介護支援事業所ゆいまーる	津島市新開町一丁目62番地
28	居宅介護支援センター陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
29	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57番地7

30	Kライン・ケアプランセンター稲沢	稲沢市北麻績町沼25
31	Kライン・ケアプランセンター新川 (R6年7月末廃止)	清須市阿原北野37-2
32	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
33	ケアプランあいご	海部郡大治町大字東條字郷前29番地
34	ケアプランかすみ草	あま市森一丁目7番地3
35	ケアプラン和み	津島市古川町四丁目 1 3 番地
36	ケアプランはるひ	清須市阿原鴨池76-1
37	ケアプランひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5
38	ケアプランひまわり	あま市本郷花ノ木45番地 パークサイドパレス102
39	ケアプランセンター心彩	あま市七宝町下田上才当治23番地
40	ケアプランセンター・花水木	愛西市勝幡町緑町48番地
41	ケアプランセンターリーでれ (R7年1月末廃止)	あま市七宝町遠島新開20-1
42	ケアプランハウスゆう	清須市須ヶ口2332番地2
43	ケアプランナーズひさご	名古屋市市中村区鈍池町3-1
44	ケアプランひなた	津島市柳原町 4 丁目 1 2 カンダコーポ 4 0 1 号
45	ケアプランみなとも弥富	弥富市鯛浦町西前新田43番地
46	ケアプラン和心かぞく	名古屋市市中川区長須賀二丁目901番地
47	五条川居宅介護支援事業所	清須市春日新堀33番地
48	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市昭和区円上町1-25 高辻トランクビル201号
49	さくら居宅介護支援事業所	あま市七宝町桂北海道43
50	さくら並木の介護相談	岐阜県不破郡垂井町1101-4オフィス1
51	セーヌ蟹江居宅介護支援事業所	海部郡蟹江町須成西7丁目90番地1
52	清温居宅介護支援事業所	あま市木折寺田15番地2
53	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
54	たんぼぼ居宅介護支援基目寺	あま市本郷字郷前9番地
55	ティアレ介護支援ステーション	清須市鍋片1丁目81メゾン丸の内201
56	ハート医科介護支援サービス	あま市七宝町桂親田2027番地
57	はなさきクリニックケアプランセンター	清須市西枇杷島町古城1-9-4
58	ふいえるてケアプラン	海部郡蟹江町今字川東上115番地ランティスカニエ205
59	福祉の里 稲沢営業所	稲沢市稲沢町前田294-1
60	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野北中野210番地2 ツジ薬局 ビル内2階
61	伏屋居宅介護支援事業所	名古屋市市中川区春田三丁目135番地 WORKPLACE春田A
62	プライマリケアプランセンター	あま市森二丁目6番地5
63	ほのぼの愛西指定居宅介護支援事業所	愛西市勝幡町緑町165-1
64	ほのぼのあま指定居宅介護支援事業所	あま市丹波川中37番地1
65	ほのぼの稲沢指定居宅介護支援事業所 (R6年10月末廃止)	稲沢市稲沢町下田91-1
66	ほのぼの平和指定居宅介護支援事業所	稲沢市平和町下起南275番地1
67	マストケアマネジメントセンター	名古屋市市中川区高畑5丁目204 第2奥村マンション1C
68	丸家	あま市森山江端24番地6
69	明範荘指定居宅介護支援事業所	愛西市見越町高畑 227-1
70	やまと介護サービス	稲沢市東緑町三丁目3番地
71	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13番地2
72	楽笑苑居宅介護支援事業所	名古屋市市中村区白子町2丁目7番地
73	丸八居宅介護支援センター	名古屋市市中村区西米野町1丁目76-6

3 総合相談支援事業

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。

令和6年12月末現在

年度	電話	来所	訪問	合計
令和6年度	4,986 件	2,394 件	1,131 件	8,511 件

◎新規相談者（967件）内訳

令和6年12月末現在

相談者		件数	構成割合
1	家族・親族	366 件	37.8%
2	行政機関	150 件	15.5%
3	ケアマネジャー	123 件	12.7%
4	本人	122 件	12.6%
5	医療機関	116 件	12.0%
6	民生委員・児童委員	27 件	2.8%
7	介護保険事業所	21 件	2.2%
8	社会福祉協議会等	20 件	2.1%
9	知人・友人	17 件	1.8%
10	金融機関	3 件	0.3%
11	警察	1 件	0.1%
12	関係委員	0 件	0.0%
13	その他	1 件	0.1%
合計		967 件	100.0%

◎新規相談対応状況内訳（複数回答）

令和6年12月末現在

相談内容		件数
1	介護関連説明・紹介	690 件
2	状況確認	222 件
3	認知症支援	61 件
4	地域資源の活用	43 件
5	独居生活支援	34 件
6	行政サービス・制度の活用	19 件
7	病院関係説明・紹介	10 件
8	苦情	3 件
9	支援困難	1 件
10	権利擁護・成年後見	0 件
11	その他	0 件
合計		1,083 件

4 権利擁護事業

ケース検討会

毎月、高齢福祉課職員と虐待事案の評価や処遇困難事例の検討・報告等を行う。

令和6年12月末現在	
令和6年度	
検討会回数	9回
処遇困難ケース	14件（延べ60件）

※虐待事案の評価件数に関しては、虐待対応件数とする。

5 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域の関係機関と連携・協働の体制をつくり、個々の状況や変化に応じて、高齢者を包括的かつ継続的に支援する。

(1) サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び適切なサービス提供について研修するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指す。

※原則奇数月第3火曜日 午後開催

※参加事業者については、市内のみでなく、市民に介護保険サービス等を提供している事業者も対象として、参加を促す。

令和6年12月末現在

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	5月21日	「ACPIについて」	甚目寺総合福祉会館	44 人
第2回	7月23日	「障がいを持つ高齢者の理解と支援について」	甚目寺総合福祉会館	44 人
第3回	9月19日	講話 「オーラルフレイルと口腔機能低下について」 講義 「続けよう健口体操～食事をおいしく安全に食べるために出来ること～」 事例検討 「フレイル予防について考えましょう」	甚目寺総合福祉会館	49 人
第4回	11月19日	「カスタマーハラスメント対策について」	甚目寺総合福祉会館	37 人

(2) 居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン・介護予防プラン作成勉強会や事例検討会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指す。「ケアマネットあま」と協力し交流会を実施。

※原則偶数月第3火曜日 午後開催

※参加事業所については、市内の居宅介護支援事業所、予防プランを委託している市外の事業所を対象とし、介護支援専門員の参加を促す。

令和6年12月末現在

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	4月23日	地域包括支援センターからの連絡事項 事業所間交流会	甚目寺総合福祉会館	37 人
第2回	6月18日	講義 「リハビリ特化型デイサービスについて」 講義 「サービス付き高齢者向け住宅について」 事例検討 「先天性難聴のある認知症の女性と、 支援を必要としない家族への支援」	甚目寺総合福祉会館	32 人
第3回	8月22日	「介護支援専門員のための対人援助技術」	甚目寺総合福祉会館	35 人
第4回	10月22日	事例検討 「昼間独居、息子の理解が得られない 癌末期の女性への支援」 事例検討 「認知症の母の在宅生活を継続して いききたい長男への支援」	甚目寺総合福祉会館	30 人
第5回	12月17日	「介護支援専門員のための事例検討の 進め方」	甚目寺総合福祉会館	20 人

(3) 地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、その中で地域課題の発見等につなげていき、他の会議と連動させていく。

令和6年12月末現在

年度	実施回数
令和6年度	6 回

6 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯や、認知症の高齢者が増加する中、医療・介護のサービスの提供のみならず、市が中心となって、生活支援・介護予防サービス（以下「生活支援等サービス」という。）を担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

(1) 相談・活動件数

令和6年12月末現在

年度	電話	来所	訪問	メール	合計
令和6年度	165	55	51	62	333

(2) 周知啓発活動

① 社協だより（まるっとあま）の中で、あま市支えあい情報～生活支援コーディネーターだより～を掲載年4回

② ホームページで生活支援体制整備事業の周知

③ 出前講座

日程	対象者	場所	参加人数
6月28日	七宝地区宝寿会友愛活動部会	七宝焼アートヴィレッジ	18人

(3) 近隣社協における生活支援体制整備事業の推進に向けた情報交換会

生活支援体制整備事業に取り組む近隣社協職員と情報交換及び交流を行った。

日程	参加市町村	場所	参加人数
10月18日	愛西市、あま市、一宮市、稲沢市、蟹江町、北名古屋市、清須市、津島市、大治町、瀬戸市、尾張旭市、日進市、東郷町、豊山町、及び愛知県社協	北名古屋市総合福祉センターもえの丘	32人

(4) 協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場

① 第2層（七宝地区・美和地区・甚目寺地区）

・七宝地区協議体

	日 程	内 容	場 所
第1回	5月14日	「災害時」に必要な備えや取り組みについて情報交換	七宝老人福祉センター
第2回	7月16日	子どもが参加できる地域行事について情報交換	
第3回	10月4日	自主防災会の取り組みについて情報交換	
第4回	12月5日	地域の情報共有（地域のお祭りや行事・地域での支えあい等）	

* 構成員の内訳

七宝地区宝寿会連合会	沖之島地区コミュニティ推進協議会	伊福地区民生委員
あま市母子及び寡婦福祉会	伊福地区コミュニティ推進協議会	老若男女交流「あそとも」
理学療法士ボランティア団体EZ	川部区長	新平建築
シルバー人材センター	高齢福祉課	社会福祉協議会地域福祉課
社会福祉協議会地域包括支援センター	生活支援コーディネーター	

・美和地区協議体（ささえ愛♥美和～笑顔あふれる美和の郷～）

	日 程	内 容	場 所
第1回	4月26日	「災害時」に必要な備えや取り組みについて情報交換	美和総合福祉センター すみれの里
第2回	6月19日	あま市防災について市役所危機管理課より講話	
第3回	9月17日	地域の情報共有（夏祭り、サロン活動、寿会活動他）	
第4回	12月6日	地域の情報共有（サロン、公民館祭り、あまこども食堂 地域の集まり他）	

* 構成員の内訳

金岩地区コミュニティ推進協議会	花長地区寿会	花長地区コミュニティ推進協議会
パールの会	中橋地区寿会	丹波地区寿会
理学療法士ボランティア団体EZ	古道集いの場	なかときだえん
日比野新聞店	高齢福祉課	社会福祉協議会地域福祉課
シルバー人材センター	社会福祉協議会地域包括支援センター	生活支援コーディネーター

・甚目寺地区協議体（まちかどかつや～くネットワーク甚目寺）

	日 程	内 容	場 所
第1回	4月25日	小学生の登下校時見守りについての情報交換	甚目寺総合福祉会館
第2回	5月27日	教頭先生も交え登下校見守りについて意見交換	
第3回	7月17日	小学生と地域の大人との関係づくりなど意見交換	
第4回	9月27日	夏祭りを中心に地域活動の報告、地域のゴミ出しについて意見交換	
第5回	11月29日	登下校見守りや集いの場などの情報交換	

* 構成員の内訳

甚目寺老人クラブ連合会	あま市身体障害者福祉協会 NPO法人 いち・たすいち	あまちゃんの会
あま市サクサク盛り上げ隊	武田新聞店	介護サービス事業者
法華院住職	NPO法人 あまスポーツクラブ	理学療法士ボランティア団体EZ
上萱津区長	下萱津町内会役員	民生児童委員
シルバー人材センター	高齢福祉課	社会福祉協議会地域福祉課
社会福祉協議会地域包括支援センター	生活支援コーディネーター	

② 協議体群

・伊福生活支援部会

	日 程	内 容	場 所
第 1 回	4月8日	R5年度活動実績及びR6年度事業計画	伊福集会所
第 2 回	10月21日	実績報告・福祉基金を活用して購入した車両について	
第 3 回	12月9日	実績報告・お助け隊の活動内容に関する意見交換	

(5) 地域資源の把握

① 地域ケア会議への参加

地域ケア会議で把握した地域の課題や資源の情報を、住民や団体・企業を中心とした地域づくりに活かすことができるように、生活支援コーディネーターが会議に参加する。

令和6年12月末現在

年 度	実施回数
令和6年度	2 回

② 地域活動（地域のお宝）の取材

日常のお付き合いや地域の集まりの中で、お互いに気かけあい、支えあっている場面がたくさんある。地域へ外向き取材をし、顔の見える関係性をつくり、地域資源の把握を行う。

月	名 称	場 所	内 容
4月	ふれあいマルシェ萱津	萱津神社、妙勝寺	コミュニティ協議会他、地区の関係者が共同して多数の出店やステージイベントなど開催。南中吹奏楽部の演奏や、同中ボランティアによる運営など多世代を巻き込むイベントとなっていた。
	西光寺蓮如様祭り	西行寺	檀家以外にも参加者を広げ多くの親子連れが参加し、お寺が地域の一拠点となるような催しが開かれた。
	ほっこり会	伊福集会所	老人クラブ女性部で「気軽に話ができる場所が身近にあるといい」と話しが出て始まった集まり。プログラムはなく自由に話しあいやカラオケができる場所となっている。
	ラジオ体操	遠島八幡社	遠島コミュニティ準備委員会が主体となって、月に2回実施。参加者は自宅から神社までの間に落ちているゴミを拾いながら神社を目指す。神社に集まると、みんながゴミを分別する。健康にも環境にもよい活動となっている。
	遠島老人クラブカラオケ	遠島公民館	遠島老人クラブ主催で月に2回、カラオケを通して交流の場を設けている。参加者の多くは80代で独居・高齢者のみ世帯の方。歌うもよし、喋るもよし、自由に過ごせる憩いの場となっている。

5月	江東町の集まり	江東町集会所	毎週水曜日、交流の場を設けている。自由に過ごせる場となっており、昼食を一緒に作り、活動の中でできること見つけ役割をもって参加されている。
	中橋寿会（吹き矢）	中橋集会場	中橋寿会の活動で「スポーツ吹き矢」教室が開催。参加者同士が声を掛け合いながら楽しく取り組み、合間の時間に地域の情報交換を行っている。
	ニツ寺寿会 （座禅と社協+抹茶）	正則コミュニティセンター	寿会役員の方がニツ寺独自の行事を考案され、座禅と写経の講師として、寿会会員でもある菊泉院の前任職さんに相談し開催された。
6月	ボーイスカウト・GH交流会	グループホームとてニッケタウン	ボーイスカウトの小学生低学年の子らとグループホームの高齢者とがゲームを一緒に行ったりおやつを食べたりして交流した。高齢者と子どもの交流の場となるとともに地域に施設を知ってもらう機会となっていた。
	ご近所会	甚目寺総合体育館周辺	3年前に取材した活動を再訪。人数が減ってしまったが、変わらず活動を続けている。仲のいい者同士で自然と始まった活動の一例。
7月	ラジオ体操	河葉神社	老人クラブが主体となって、月に1回実施。何年も前から老人クラブ役員のみで行っていたが、誰でも参加できるようにと回覧板等で周知して開催するようになった。
	コミュニティサロンエミタス	上萱津防災コミュニティセンター	今年始まった新しいサロンを取材。自由に来て自由に楽しむをモットーにできるだけスタッフに無理のないよう工夫され、毎週開催につながっている。
8月	くぶちさくらお楽しみサロン	久淵公民館	15年ほど続いているサロンを取材。脳トレやゲーム小物づくりなどを実施。毎月決まった日に開催されお互いに介護予防、安否確認の場となっている。
	夏休み ラジオ体操	美和文化会館1階ロビー	美和文化会館を管理しているホームック（株）が主催となり夏休み期間中開催されている。今年で2回目の開催となり、今年は150名ほどの参加者があった。
9月	歌声ぷらす	甚目寺公民館	ふれあいカフェの一つで、楽しく歌を歌うことが活動内容という特色のあるカフェ。おしゃべりが苦手な人も参加しやすい活動となっている。
	森地区スクールガード	森南交差点他	森地区の老人クラブに地域の児童を持つ保護者から要望あり始まった見守り活動。毎日登下校時に行われており、見守る側見守られる側お互いの関係性がはぐくまれている。
	ラジオ体操	美和文化会館 外	毎朝のウォーキングで挨拶をし合う仲間が集まり、今年の5月から始まった活動。ラジオ体操の仲間が、文化会館の花壇の1角を整備し美化活動にも取り組んでいる。
10月	あま恵こども食堂・認知症カフェ「あ居ま」	第Ⅱあま恵寿荘	7月に始まった子ども食堂と認知症カフェを合わせた活動取材。学生ボランティアに依頼するなど地域のつながりや次世代の育成など意識された運営をしている。
	自主体操の会	正則コミュニティセンター	毎週火曜日の午前中に美和地区に居住する8名が集まり活動している。テーブルを流し運動。運動後は喫茶店へ行きお喋りを楽しんでいる。
11月	中萱津区ボランティア	中萱津公民館周辺	地域の有志が集まりゴミ拾いで地域貢献をしている。皆地域に関心があり、ゴミ拾い以外にできることはないかと話し合いもしている。清掃活動しつつお互いの情報交換の場にもなっている。
	鯉橋区民親睦子どもグラウンドゴルフ大会	鯉橋ちびっこ広場	コミュニティ推進協議会主催で「地域の親睦」を目的として毎年開催している。児童41名・保護者15名が参加。老人クラブ会員が子どもたちに打ち方のコツを伝え、子どもも大人も夢中になって取り組んでいた。
12月	中橋ひろばふれあいカフェ（冬瓜汁で食事会）	中橋集会所	5月から毎週火曜日「中橋ひろばふれあいカフェ」が開始。15名ほどの参加でお喋りが弾んでいる。地域の認知症の方も参加しやすいようご近所の方がお迎えに行くことでご家族も安心して送り出すことができている。

Ⅲ 総合評価

●高齢福祉課

9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の基本理念である「誰もが健やかに安心していきいきと暮らせるまちづくり」の実現を目指して事業を進めている。

その中でも、市長の公約である「高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアシステムの深化」と「認知症に優しいオレンジタウン」に重点を置いている。

地域包括ケアシステムの深化においては、市民が自主的に介護予防に取り組む意識を向上させる為に、「フレイル」についての周知・啓発を重点的に行った。中でもフレイル予防をテーマとした講演会においては、保険医療課、健康推進課、社会福祉協議会やシルバー人材センターといった高齢者に関わる関係機関とも連携して実施することで、あま市における介護予防事業について包括的な視点を持って進めることができた。また、多職種での地域ケア会議においても、フレイル状態の高齢者をいかにして支援していくのかについて検討することができたが、課題も残った。今後も包括的なアプローチ方法について関係機関と協議していく。

認知症施策においては、若年性認知症をテーマにし、愛知県の認知症希望大使であり、ご本人も若年性認知症である近藤葉子氏を招いて講演会を実施した。また、愛知県の若年性認知症コーディネーターや認知症疾患医療センターである七宝病院の相談員にも協力していただき、認知症の方やそのご家族への支援についてのネットワークを強化することができた。今後も、ネットワークを活用しながら、認知症の人を含めた市民一人一人が尊厳を保持しつつ、希望を持って暮らすことができる共生社会の実現に邁進していく。

●社会福祉協議会

あま市社会福祉協議会地域包括支援センターは、市より包括的支援事業(第1号介護予防支援事業、総合相談支援業務・権利擁護業務・包括的継続的ケアマネジメント支援業務)と指定介護予防支援事業に加え、生活支援体制整備事業を受託し、行政はじめ多様な事業主体、住民と連携してきた。

生活支援体制整備事業では、生活支援コーディネーターが地域のつながり、ささえあいの活動を協議体等から得た情報を基に訪問、取材し、地域住民との関係構築につなげ、まるっとあま(社協だより)や、出前講座、地域ケア会議などを通して、あま市内の各所で行われている活動を紹介している。また第2層協議体の

運営を担い、参加住民の自発的な活動の後方支援(情報共有や、関係者のマッチングなど)をおこなってきた。それぞれの活動の充実や別の地域への波及を目指して協議体運営を行っている。

さらに、他市町的生活支援コーディネーターとの情報交換の場を持ち、互いに高め合う機会としている。先進的な活動をされている活動者の意見を聞いたり、研修に参加したりするなど情報の更新、生活支援コーディネーターの能力向上に努めている。本事業については市役所担当職員とも緊密に連携を取り、情報共有、意見交換を続けている。

増え続ける介護・高齢者相談に加え、ヤングケアラー問題や、老々介護、8050問題など、複合的な課題を抱える人や家族からなる支援困難事例も増加する中、他機関、多職種、地域の方々と情報共有、話し合い、勉強会等を行うことで、ネットワークを構築し課題解決能力を高めている。また地域の実態把握を行い、地域のケアマネジャーの質の向上、情報共有を図るための勉強会を定期的に行っている。

引き続き地域包括支援センター職員の専門性を高め、市高齢福祉課をはじめ、社会福祉課、障がい福祉課、保険医療課、健康推進課、商工観光課など幅広い関係課と情報共有、協働し、地域の状況を見据えながら経験を活かして対応していく。